

## (熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 平安貴族の七夕祭り「乞巧奠」の展示と箏の納涼ミニライブ

- 実施日時等 平成 23年 8月 2日 (火) 午前・午後 2時30分から  
平成 23年 8月 2日 (火) 午前・午後 3時00分まで
- 会場・主催地 熊谷市立文化センター 文化会館ホワイエ
- 主催者・関係者 熊谷市立文化センタープラネタリウム館 熊谷市立中条中学校音楽部  
(1) 団体名等 熊谷市立文化センタープラネタリウム館  
(2) 代表者名 館長 齊藤道夫 TEL 048-525-4554
- 事業内容 平安時代、宮廷女官が七夕伝説の織姫にあやかって、裁縫や手習い音曲や詩歌の上達を願った「乞巧奠」(きっこうでん)の飾りを、文化センターギャラリーに再現し、日本古来の七夕祭りを紹介する。また、これにあわせて、日本文化の体験学習を大切にしている市内中学校の音楽部により箏の演奏を行う。
- 目的・理由 笹竹に願い事を書いた短冊を飾る現在の七夕祭りは、江戸時代以降一般庶民にまでひろがった様式で、今日ではこれ以外はほとんど見られない。しかし、七夕の風習が伝わった奈良・平安時代では、祭りの意義や飾り方も異なっており、これを紹介する。
- 経緯・経過 乞巧奠に必要な和楽器を用意するにあたり、箏の演奏で実績を持つ中条中学校から箏を借用できることになり、演奏もしていただけることとなった。乞巧奠で演奏することは、箏の上達に励む音楽部員にとって、その意義にふさわしい。
- 影響・効果 一般市民に演奏を披露することは、音楽部員の活動の励みになり、また来客には、普段聴く機会の少ない箏の演奏を聴くことで、乞巧奠と七夕祭りの本来の意義を知る契機とすることができる。
- この事業の実施による特記事項 乞巧奠の展示は8月31日(水曜)まで実施  
箏の納涼ミニライブは実施日時の1回公演

### (1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

### (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色

・他市と同じ

※ 資料の有無 ( 有 ・ 無 )

担当課 プラネタリウム館

担当者 篠田健次郎

連絡先 TEL 048-525-4554